



EmbryoGen®

エンブリオジェンはGM-CSF増殖因子を含有する新しいメディウムです。
世界最大規模の体外受精用メディウム臨床試験（症例数1,332例）による実証がされています。
流産経験のある患者における着床継続率が有意に改善します。
媒精から移植まで使用可能です (DAY 3)。

製品名	カタログ No.	容量	フェノールレッド*	有効期限	抗生物質	保存温度
EmbryoGen	1204 0003	3 ml	—	8週間	+	2～8℃

培地組成

Physiological salts
Citrate
Glucose
Calcium Lactate
Sodium pyruvate
Amino acids
Taurine
Vitamins
GM-CSF
Hyaluronate
EDTA
Gentamicin
HSA

試験成績

裏面をご参照ください。

品質管理項目

無菌テスト済み(Ph, Eur., USP)
pHテスト済み(Ph, Eur., USP)
浸透圧テスト済み(Ph, Eur., USP)
エンドトキシンテスト済み：≤0.1EU/ml (Ph, Eur., USP)
マウスエンブリオアッセイ(MEA)済み
GM-CSF ELISA 済み
GM-CSF TF-1 cell assay 済み

使用上の注意

- 1) 遮光にて2～8℃で保管し、凍らせないで下さい。
- 2) 開封後は7日間以内に使用下さい。
- 3) 商品包装が破損している場合、および有効期限を過ぎた場合は使用しないで下さい。

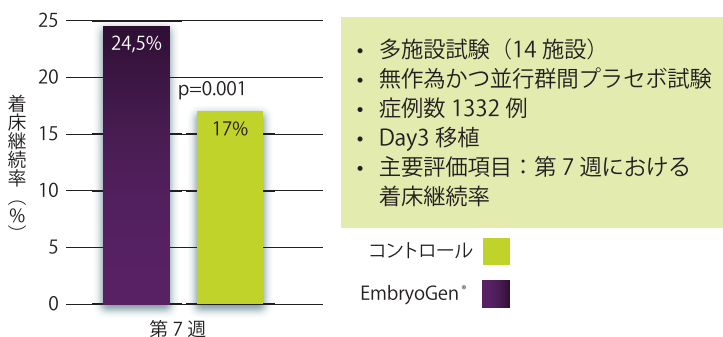
EmbryoGen®

流産患者への効果が期待できるメディウム

EmbryoGen®は流産に悩む女性のための新しいソリューションです。EmbryoGen®にはサイトカイン・増殖因子である顆粒球マクロファージコロニー刺激因子（GM-CSF）が含まれています。GM-CSFは、こうした治療が難しい患者に対して有意な効果が実証されています。

世界最大規模の体外受精用メディウム臨床試験

GM-CSFの有効性を実証するために、ORIGIO社は体外受精用メディウムに関する世界最大規模の臨床試験を完了しました。この試験では、流産経験のある女性における着床継続率が44%改善されるという非常に有意な効果を示しました（ $p=0.001$ ）。

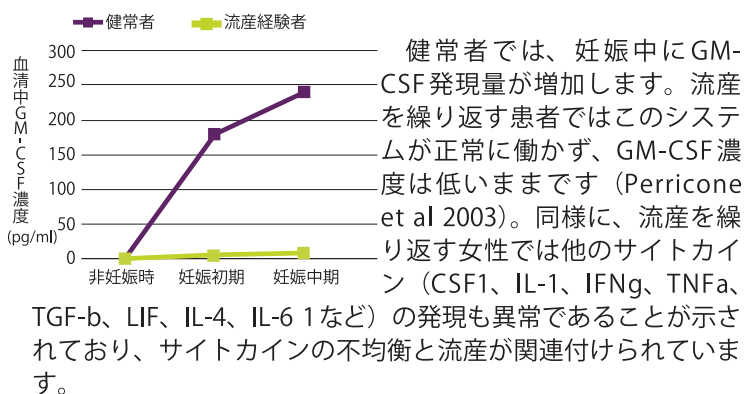


サイトカインと流産

流産は胚、胎盤と子宮の発生・発達不全だけでなく、内分泌系と免疫系の不均衡が原因となる場合も多くあります。これらは胚 - 子宮間の情報伝達障害、着床の調節不全、最終的には着床胚の拒絶反応を引き起こします。

サイトカインは上記の全プロセスの重要な調節因子です。これまでの研究により、GM-CSFは胚及び胎盤の発生を有意に改善することが示されています。

流産経験者ではサイトカインの不均衡が見られる



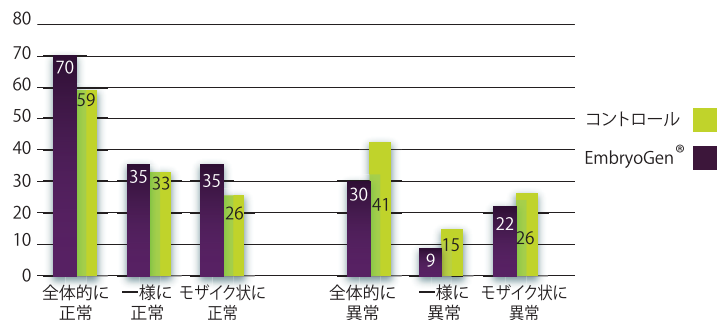
GM-CSFの幅広い機能

GM-CSFは幅広い機能を持つサイトカインで、in vitro胚をin vivoでの標準状態に近づけて全体的な着床能力を高め、着床を維持することが示されており、以下の機能があります。

- ・ 卵胞発達
- ・ 胚代謝の促進
- ・ 胚盤胞発生、細胞増殖、アポトーシスの減少
- ・ 胎児の成長、生存、妊孕性

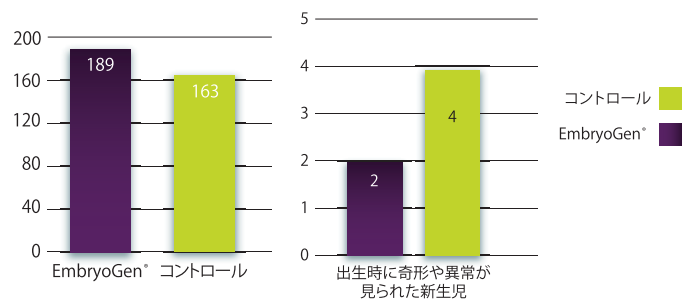
安全性

GM-CSF培養胚の染色体（FISH）解析では染色体構成への悪影響が見られず、ヒト胚のGM-CSFが含まれるメディウムは安全であることが判明しました（Agerholm et al 2010）。



EmbryoGen®での培養で生まれた新生児

2011年6月現在、本試験では合計352例の新生児が誕生しています。試験群と対照群の両群における流産および先天性疾患件数は、IVFで一般に報告される件数よりも少数でした。



【注意】

本製品は薬事法の定めるところの「医薬品」「医薬部外品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療用として用いるものではありません。